

一般社団法人スマートライフ教育研究所 会員申込書

申込会員種別 ☐ 研究会員 ☐ 賛助会員

研究会員（年額30万円）

カンファレンス、講演会での研究成果の発表、
研究報告レポート執筆

賛助会員

- 年商1,000億円以上：年額5万円
 - 年商10億～1,000億未満：年額3万円
 - その他企業・団体・学校法人・個人：年額1万円
- 特典：MIRANOWAバッジ3セット、名刺へのロゴ使用、
年次報告書の送付

申込者情報

企業・団体名：

代表者名：

担当者名：

所在地：

部署名：

役職：

電話番号：

Email：

賛助会員
(該当者のみ) ☐ 年商1,000億円以上 ☐ 年商10億～1,000億円未満 ☐ その他

本申込書の内容に相違ありません。会員規約（社団HP）を理解の上、入会を申請いたします。

お問い合わせ

一般社団法人スマートライフ教育研究所 事務局
所在地：神奈川県横浜市西区高島一丁目2番5号
URL：https://www.edu-smartlife.or.jp
Email：info@edu-smartlife.or.jp
TEL：080-6751-4871（担当：田中）

申込日：_____年____月____日

署名：_____

会社印

（個人の方は個人印）



一般社団法人スマートライフ教育研究所 設立趣意書

急速なデジタル化や人口構造の変化により、生活者の理解不足や支援の不足が、日常の小さな不便を生み、地域のつながりや自立性を弱めています。こうした複雑な課題には、従来の専門領域だけでは対応できず、分野横断の知を組み合わせた新しい学問体系が必要です。

その基盤となるのが「織学~おりがく~（英名：Ori-knowledge）」です。織学は「技術知・人間知・社会知・生活知・倫理知・共感知・創造知・実践知」の八つの知を編み込み、未来社会に対応する総合的な知の構造を形成します。この織学を土台に発展するスマートライフデザイン学（SLD）は、生活者がデジタル社会に主体的に参加し、暮らしを自ら設計するための応用的学問です。

さらに、織学とSLDを生活の現場で活かす力としてスマートライフリテラシーを位置づけます。情報知・生活知・倫理知・共感知の四つのリテラシーは、働く力や地域との関係性を築くうえでも不可欠な基礎能力です。

一般社団法人スマートライフ教育研究所は、基盤となる織学とSLDの研究・教育・普及を担う専門機関として、生活者の小さな困難が社会全体の損失に広がる前に、学術と実証に基づく支援基盤を整え、誰もが安心して参加できる社会の実現に取り組んでまいります。

01 主な事業内容

1. 教育事業：織学・SLDに基づく研修・講座・検定、教材開発、多世代型学習プログラム
2. 研究事業：デジタル格差・社会的損失の調査、SLD理論研究、実証データ分析
3. 普及・啓発事業：講演会・公開講座、書籍・教材・デジタルコンテンツの制作
4. 産学官連携事業：大学・高校・自治体・企業との連携、地域支援モデル・人的資本形成の推進
5. 認定・資格制度事業：織学・SLDにもとづく認定制度・資格制度の運営

02 会員制度

■ 研究会員（年額30万円）

カンファレンス、講演会での研究成果の発表、研究報告レポート執筆

■ 賛助会員

- 年商1,000億円以上：年額5万円
- 年商10億～1,000億未満：年額3万円
- その他企業・団体・学校法人・個人：年額1万円

特典：MIRANOWAバッジ3セット、名刺へのロゴ使用、年次報告書の送付

お問い合わせ

一般社団法人スマートライフ教育研究所 事務局

📍 神奈川県横浜市西区高島一丁目2番5号

🌐 <https://www.edu-smartlife.or.jp>

✉ info@edu-smartlife.or.jp

☎ 080-6751-4871(担当：田中)